

江戸花菖蒲誕生の地 葛飾区 「堀切菖蒲園」リニューアルオープン！

葛飾区都市整備部公園課

日本花菖蒲協会におかれましては創立90周年を迎えられ、心よりお祝い申し上げます。また、日頃から花菖蒲の栽培管理にご指導を賜り感謝申し上げます。

葛飾区堀切菖蒲園では、文化財としての魅力向上や、老朽施設の更新とバリアフリー化、花菖蒲の育成環境の改善などを図るため、平成28年度から29年度にかけて、隣接するしょうぶ児童遊園と拡張用地を含めた改良工事を行いました。

平成30年（2018）4月のリニューアルオープン後は、園全体が約8,747㎡と広くなり、以前より明るく、開放的な空間に生まれ変わりました。休憩所やトイレなどの施設も拡充し、車椅子の方も利用しやすくなりました。

名勝としての景観を残しつつ改修した水路や園路は、機能向上だけでなく、風景になじむ色合いと趣きで、花菖蒲を一層引立てる効果を発揮しています。また、新たなスポットとして、睡蓮（すいれん）や杜若（かきつばた）を植栽した池を復活させるとともに、藤棚、萩のトンネルも充実し、花菖蒲はもちろん、四季折々の花々や風情をお楽しみいただける公園となりました。さらに、池の周囲には、菖翁花の品種保存と江戸情緒の復活に役立てるため、菖翁花の圃場を整備しました。

リニューアルオープンした堀切菖蒲園にぜひお立ち寄りいただきますようお願いいたします。

所在地：葛飾区堀切2-19-1

面積：約8,747㎡

圃場面積：約940㎡

栽培品種及び株数：

江戸古花を中心に約200種6,000株



堀切菖蒲園イメージ図